

毎日には、  
そつとふれる。

ドキュメンタリー映画

# ちいさな，あかり

大野隆介監督作品

監督・撮影：大野隆介 助監督・撮影：稲葉雄介 出演：静岡市葵区大沢地区のみなさま  
企画製作：キリンジ／ATMK Art True Film 日本映画 2013年 HDビデオ カラー (72分) ステレオ



静岡発、今の時代の“豊かさ”を映したドキュメンタリー映画

# ちいさな、あかり

今時代の“豊かさ”とは何か?という問いに、若き映画作家2人が  
最小限の機材で寄添った小さな集落の暮らしと人々の記録。静岡  
の中山間地、通称オクシズを舞台にしたドキュメンタリー映画。

家族は全部で23、名字は3つ。薪を割る音がこだまする、宿泊施設  
もない山間の集落、大沢。朝はお茶畑に向かい、子供をバス停まで  
送り、縁側で昼飯をとり、猪を追い、夕食を家族で食べる。仕事、  
学校、病院、交通、「田舎はいいね」の言葉では片付かない不便なこと  
も沢山ある。それでも、ある事も、ない事も、そのままに受け入れて  
家族と近所が元気にしつかり暮らしている。時代が少し置いてきて  
しまった暮らしがここには存在する。



大野隆介 [監督・撮影]

1986年、愛知県生まれ。  
東京造形大学写真専攻  
卒業後、横浜を拠点に映像制作を続けている。今作が劇場公開第一作。

稻葉雄介 [助監督・撮影]

1986年、神奈川県生まれ。  
東京造形大学映画専攻  
卒。監督作『君とママとカウボーイ』(2010)が国内外の映画祭で上映された。

「映画を捕まえようと追いかけてはダメだよ。映画が向こうからやってくるのを待つんだよ」とある映画監督(侯孝賢)が話してくれたことがあった。でも見渡すと今は大声で映画を追いかけ回す映画ばかり。だから、大野くんたちが映画を撮っていると聞いて嬉しくなった。きっと彼らは、僕の「ちいさな、あかり」が映画になる日を、つましく愛情に満ちたカメラアイで、待ち続けるだろう。彼らと人々の映画が、植物のように芽吹く日を私も待っている。

東京造形大学学長／映画監督 謙訪敦彦

出演●静岡市葵区大沢地区のみなさま 監督・撮影●大野隆介 助監督・撮影●稻葉雄介

企画●伊澤恵美子 プロデューサー●川瀬美香、鈴木智彦 文●謙訪敦彦 写真●島隆志 編集監修●大重裕二

グラフィックデザイン●青島光宏 ロゴデザイン●豊田知香

協力●大沢地区、(株)販売促進研究所、キヤノンマーケティングジャパン(株)、グリーンドリンクス静岡、(株)平岡商店、(株)バード電子

後援●静岡市 企画製作●キリン、ATMK ArtTrueFilm

日本映画 2013年 HDビデオ カラー (72分) ステレオ

【公式WEBサイト】[www.art-true.com/news/](http://www.art-true.com/news/)



7月20日土～8月16日金

連日10:10より上映  
静岡シネ・ギャラリー

●特別前売り券1,200円 ●当日一般1,500円

●当日シニア、学生、シネ・ギャラリー会員1,000円

初日は、監督たちによる  
舞台挨拶があります。

〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町11-14 ☎ 054-250-0283 <http://www.cine-gallery.jp>

